

校内研修計画

甲州市立井尻小学校

1 学校課題

本校の104人の子どもたちは、のびのびと明るく活動的である。恵まれた自然環境のなか、様々なことに興味をもち意欲的に活動している。単学級のため、友人関係が固定化している面もあるが、休み時間や放課後には学年を越えた交流も多く、諸活動でも上級生が下級生の面倒をよく見ている姿を目にする。学習面では、家庭学習の習慣が身に付いている児童が多く、宿題はもちろん、授業の復習や計算練習、漢字練習等を自主学習ノート（いじりの子ノート）に取り組んでいる。また、読書活動も活発で、昨年度の一人当たりの平均貸し出し数は、245冊であった。しかし、全ての学習の基礎・基本となる言語に関する知識理解や文章を正しく読み取る力、聞く姿勢や聞き取る力、自分の考えを言葉や文章で表現する力などは、まだまだ十分とはいえない。また、自分の考えを積極的に伝えられる子とそうでない子に差があり、それをよしとしてしまうような学級の雰囲気もある。このような課題を解決していけるよう、研究を積み上げていかなければならない。

2 研究主題

「思考力・判断力・表現力の育成」～伝え合い、学び合う授業づくりを通して～

3 主題設定の理由

本校では昨年度、「気づき 考え 実行する児童の育成～道徳科を要とした道徳教育の充実をめざして～」を研究テーマに、道徳的な価値を多面的・多角的に考えたり、自分との関わりで考えたりするための工夫を授業に取り入れることで、「考え、議論する道徳」に向けた授業改善を行った。特に、児童の思考を整理するための板書やノートの形式を決め、全学年で共通理解を図り取り組んできたことも大きな成果となった。また、「青少年赤十字活動」の態度目標である「気づき 考え 実行する」を行事や児童会活動の中でも意識することで、道徳的実践意欲と態度も育てることもできた。

このような研究の成果を受けながら、今年度は、自分の考えをもち、それを自分の言葉で伝え合い、学び合うことで、課題を解決できるような「思考力、判断力、表現力」を育成するための授業づくりをすすめていきたい。新学習指導要領解説総則にも、「思考力、判断力、表現力等」とは、「知識及び能」を活用して課題を解決するために必要な力と規定され、「精査した情報を基に自分の考えを形成し、文章や発話によって表現したり、目的や場面、状況等に応じて互いの考えを適切に伝え合い、多様な考えを理解したり、集団の考えを形成したりしていく過程」であると述べられている。しかし、この過程には、互いの意見をよく聞き、認め合える学級集団づくりがその土台になればならない。甲州市「確かな学力」育成プロジェクトの「学級づくり、集団づくり」の取り組みとの関連が図りながら実践していくことが大切であると考えます。

4 研究の内容と方法

(1) 「思考力、判断力、表現力を育む」ための手立てについて研究する

- ・ 文献や先行研究実践事例を調べ、多くの情報の中から研究につながるものを収集する。
- ・ 「自分の考えをもたせるための手立て」「自分の考えを表現する場の設定」「自分

の考えを深めるための手立て」などを考え、実践を積み重ねる。

- ・ 思考力，判断力，表現力を身に付けるために必要な言語活動を充実させる。
- ・ 各教科，行事，特別活動，総合的な学習の時間と関連した指導を行う。
- ・ 言語力の基礎を育む日常的な取り組み（音読，発表，書く活動，語彙を増やす活動，読書等）の工夫を行う。
- ・ 職員間で授業を公開し合い，学び合う機会を持つ。
- ・ ICT 機器の活用

(2)家庭との連携を行う。

- ・ 「家庭学習の手引き」を利用した家庭学習（いじりの子ノート）の指導・活用推進
- ・ いじりの子ノート展覧会の実施

(3)甲州市「確かな学力」育成プロジェクトとのかかわり

- ・ 「甲州市ティーチャーズノート」を活用した授業づくり
- ・ ハイパーQ-U，K13法を参考にした学級，集団づくり
- ・ 「家庭教育・子育て」Q&Aを利用した保護者への啓発
- ・ 「家庭学習の手引き」を利用した家庭学習の指導，活用の推進

(4)児童の実態を調査し，その変容を把握し指導に生かす

- ・ 各種学力調査，児童の意識調査，ハイパーQ-U（K-13法）

年間校内研修計画

研究主任 遠藤 香織

月/日	研究内容		TC要請
4/10	第1回校内研	昨年度までの研究の概要，今年度の研究の方向について	
4/17	第2回校内研	今年度の研究，研究計画について	
4/24	第3回校内研	ブロックの研究テーマ，研究内容の決定	
5/15	第4回校内研	K13法による分析（1回目）	
6/5	第5回校内研	学習会「思考力，判断力，表現力の育成について」 （指導主事要請）	○
7/3	第6回校内研	理論研究「伝え合い，学び合いについて」	
7/10	第7回校内研	ブロック研究	
8/16	第8回校内研	学習会「ICTの活用について」，ブロック研究	
9/4	第9回校内研	NRT，全国学力学習状況調査の結果と今後の対応策についての交流	
9/11	第10回校内研	ブロック研究	
10/2	第11回校内研	指導案検討2，6年	
10/16	第12回校内研	第1回授業研究会2年（指導主事要請）	○
10/23	第13回校内研	第2回授業研究会6年（指導主事要請）	○
11/13	第14回校内研	K13法による分析（2回目）	
12/18	第15回校内研	いじりの子ノートについて	
1/22	第16回校内研	校内研のまとめ 研究紀要について	
2/26	第17回校内研	今年度の研究のまとめ，来年度の研究の方向について	
3/4	第18回校内研	研究紀要製本作業	